

# 港まちづくり協議会ニューズ

第5号（発行日 平成19年3月12日）

港まちづくり協議会ではポートピア名古屋設置に伴う「環境整備協力金」を用いたまちづくり事業を住民と行政との協働により検討しています。

2月27日に開催された第4回会議の概要

< 議題 >

- 1 港まちづくり協議会会長の選任について
- 2 平成19年度事業計画（案）について
- 3 その他

平成19年度港まちづくり協議会の事業計画案について

## 1 事業目的

港まちづくり協議会（以下「協議会」という。）は、ポートピア名古屋設置に伴い、住民と行政の協働による港まちのにぎわいづくり、地域づくりをめざすため、次の「港まち活性化事業」を実施する。

## 2 港まち活性化事業の内容

### (1) 港まちの魅力づくり・にぎわいづくり事業

概要：江川線のゆとりある空間を生かし、集客イベントや交流の場を創出することに

より、ガーデンふ頭界隈がにぎわいと活気にあふれるまちになることをめざす。

主な事業内容：

春の集客イベント

開催時期：平成20年3月下旬

開催場所：港橋広場公園、江川線沿い

事業概要：港橋広場公園ではフリーマーケットや大道芸人によるパフォーマンス

などを展開し、江川線沿いではオープンカフェの実験実施を検討する。

夏の集客イベント

開催時期：平成19年7月下旬

開催場所：港橋広場公園、江川線沿い

事業概要：「和」と「洋」をテーマに、阿波踊りなどの日本の伝統芸能やフラダン

スなどの海外芸能の発表する場を展開する。

### 冬の集客イベント

開催時期：平成 19 年 12 月

開催場所：港橋広場公園

事業概要：港橋広場公園を中心に電飾オブジェを配置して冬の彩りを演出するとともに、イルミネーションデザインの一般市民公募を検討する。

また、「ハンドベル」などによるステージイベントを展開する。

地元住民からの提案公募によるまちづくりイベントの開催

西築地学区住民からの提案公募によるまちづくりイベントを展開する。

### (2) 暮らしやすい地域づくり事業

概要：西築地学区の暮らしやすいまちづくりをめざして、地域パトロールを実施する。

範囲：西築地学区一帯

### (3) 記念誌の発行

概要：名古屋港開港 100 周年にあわせ、地元住民や行政、企業から寄せられた多くの

写真を元に写真集を作成し、港まちの情報を発信する。

発行部数：2,500 部

### (4) 調査検討事業

概要：港まちの魅力づくり・にぎわいづくりと暮らしやすい地域づくりをめざし、短・

長期的な事業計画について、地域住民の意向を踏まえた検討を行う。

調査内容：

住民意向調査

港まちの魅力づくり・にぎわいづくりの検討

まちづくり事例の研究

まちづくり勉強会等の開催

港まちづくり協議会の短期・長期計画のとりまとめ

報告書及び概要版の作成

### (5) 広報費

概要：港まちづくり協議会で検討された事柄や実施する事業について、地域住民をはじめ広く一般に知らせる。

内容：広報紙の製作・ホームページの運営

## (6) 事務局運営経費

概要：協議会の事務局運営に必要な次の経費。

内容：

事務所借上げ費

事務機・パソコン等のリース料

事務局職員の人件費

税理士・公認会計士の顧問報酬費

電気、上・下水道使用料 など

## 3 事業予算

名古屋市から協議会への補助金(「港まちづくり活性化事業補助金(仮称)」)は、7,400万円が予定されています。

また、協議会が名古屋市に対して要望した、「帆船モニュメント」(港橋広場公園の東側・江川線沿)の整備も予定されています。

### 主な議事

帆船モニュメントの改修はないのか。港まちづくり協議会ニュースはつづけるのか。

帆船モニュメントの改修は緑政土木局が直接行う。協議会ニュースはつづけていく。

港まちづくり活性化方針に情報発信というのを加えてはどうか。

情報発信は港まちの魅力づくりに含まれる。

ホームページはデザイン的なものを外部に委託するのはいいが、協議会の内部で更新していくほうがいいのではないか。学生に協力してもらってはどうか。

協議会内部にホームページの作成ができる人がいない場合は、アウトソーシングが早いのではないか。

事務局員は継続的にまちづくりにかかわってもらえる人を雇えるとよい。イベントについても企画できる人がいるといい。いい人材を引き抜いてはどうか。

若手が育ってきている。地元に戻ってきたいという人もいる。いろいろ声をかけていきたい。

当面は業者に委託するのはいたしかたないが、将来的には自前で企画できるようにして、まちおこしにつなげていきたい。早くワークショップなどをやりながら検討していきたい。

まちづくり協議会で企画をできるようにしたい。そのような人材がいるかどうかの問題である。

2 提案公募イベントは19年度事業だと思うが、20年度の予算要求に向けて、地元の団体などから提案を受け付けるようにすべき。

調査結果を20年度予算に反映させようとする調査が中途半端になるのではないかと。21年以降の事業をターゲットにしてはどうか。ある程度長期のビジョンが必要である。

20年度にやれることはやればいいが、3か年計画ぐらいでやってはどうか。

港まちづくり協議会のメンバーは今までのように地域の代表者などから構成されるのか、地域住民全員がメンバーとなるのか。

地域住民全員がメンバーとなる理想的だが現実的ではない。環境整備協力金の使途もばらまき型になるのではないかと。

港まちづくり協議会のメンバーは学区連絡協議会から推薦してもらうなど、学区の総意として進めていただけたらどうか。

来年からの委員の推薦について3月10日に議題として提出したい。

協議会の決定事項を学区連絡協議会の定例会で報告し、承認をもらってきたい。

< 港まちづくり協議会に関するお問い合わせ先 >

港まちづくり協議会事務局（港区役所区民生活部内）

電話 052-654-9688 FAX 052-651-6179

Eメール a6549621@minato.city.nagoya.lg.jp

コミュニティセンターに会議資料を設置し、どなたでも閲覧できるようにしています。

港まちづくり協議会の情報はインターネットでも見るができます。

URL <http://www.minato.city.nagoya.jp/oshirase/Boat.htm>